



住宅火災



～火災による死者急増中!!～

12月から3月までは、火災が多発する時期です。
 冬は空気が乾燥したり、暖房器具を使用する機会が増えることで火災発生のリスクが高まります。
 住宅火災を防ぐポイントを知り、大切な命、大切なものを守りましょう!



住宅火災 死者急増中


～いざこそ あなたのそなえを～

火災による死者の約9割は住宅で発生しています

東京消防庁


火災を防ぐポイントを知り、対策しておきましょう!

たばこ 住宅火災の死者発生率第1位




- ・寝たばこは絶対にしない
- ・**飲酒→喫煙→うたた寝に注意**
- ・吸い殻は水に漬けて完全に消火する
- ・吸い殻を灰皿にためない

ストーブ 約8割は電気ストーブ




- ・周囲には燃えやすいものを置かない
- ・ストーブの近くで洗濯物を干さない
- ・外出時や就寝時は必ず消す
- ・石油ストーブ等は必ず消してから給油する

こんろ 住宅火災の出火原因第1位



- ・安全機能(Siセンサー)付こんろを使用する
- ・調理中はこんろから離れない
- ・周囲を整理整頓し、可燃物を置かない
- ・鍋底から火がはみ出さないように調節する

コード 身近に潜み知らぬ間に出火



- ・家具の下敷きや折れ曲がり要注意
- ・電源タップは決められた容量内で使用する
- ・コードまわりを定期的に点検・清掃する
- ・束ねて使用しない

火災の被害を最小限にするために、 備えておきましょう！

～持っていますか？マイ消火器～

火災発生時、消火器を使用した場合、**7割以上のケースで被害軽減に効果がありました。**いざという時に確実に消火できるよう、ご自宅に「**マイ消火器**」を備えましょう！



消火器の取扱い



詳しくはこちら！



～鳴りますか？住宅用火災警報器～

住宅用火災警報器(住警器)は、火災を早く発見し、大切な命、大切なものを守ります！

いざ!という時に、作動するように点検しておきましょう！

半年に1回は、点検し、設置後10年を目安に、本体交換をしましょう！



あとは任せたまよ！ 頑張ります!!

～ついて良かった!住警器!～

鍋に火をかけたまま寝込んでしまった男性。
住警器の鳴動音で目を覚まし、コンロの火を止めることができました。隣人も鳴動音に気づき、119番通報をしました。



作動点検のやり方



【問合せ先】

大 森消防署 03-3766-0119 田園調布消防署 03-3727-0119
蒲 田消防署 03-3735-0119 矢 口消防署 03-3758-0119